

モデル地域用

【「総合的な学習の時間」モデル事業中間報告書】

(モデル地域名 神戸市)

I. 市全域における「総合的な学習の時間」の現状

1. 市教育委員会として「総合的な学習の時間」の改善、充実を図るねらい

15年度から(1)総合的な学習の時間のPlan - Do - Seeの実践研究 (2)共通の学習対象を複数校で取り組み、互いに交流する実践研究 (3)総合的な学習の時間と教科等との関連を図った実践研究 (4)小・中学校の総合的な学習の時間の連携 という4つのテーマで「総合的な学習の時間」の研究を進めてきた。16年度は、この研究テーマをより深める方向を考えている。

2. 市全域における「総合的な学習の時間」の問題点とその背景(近因、遠因)

- 小・中学校間の「総合的な学習の時間」に対する認識に違いがあり、それをどのように埋めていくのかという大きな問題点があった。中学校は、スキルの時間を設定した上で課題を解決していくというパターンで「総合的な学習の時間」が実施されているのに対し、小学校は課題解決と方法論が同時進行という形であるために理解し合うまでに時間がかかった。(須磨地区)
- 小学校と中学校との間で、それぞれがどのような学習を経てどのような力を身につけようとしているのかという部分での連携がうまく図りにくかった。双方の担当者がより積極的にかかわりを持ち、系統性を作る作業にとりかかれなかった。中学校と小学校の特性を生かし、できることや身につけさせたい力を考え合う交流が大切であったと思う。(魚崎地区)
- 魚崎地区では、幼小中のつながりが深く、特にPTAや地域諸団体の結合は堅いものがある。しかしながら、外部人材を十分に生かしているところまでいっていない。また、須磨地区は歴史ある地区であるが地域の方より神戸女子大学などのつながりが積極的であり、地域との関係をより深める必要がある。どちらの地区でも地域との結びつきがどのように展開されるかが問われるのではないかと思う。

II. 地域の概要(平成15年4月現在)

神戸地域(モデル校数:小学校2校、中学校2校、高等学校等1校)
神戸市立魚崎小学校 神戸市立北須磨小学校
神戸市立魚崎中学校 神戸市立高倉中学校
神戸市立須磨高等学校

Ⅲ. 平成 15 年度の実践研究の概要

1. 推進地域の研究の見通しを踏まえて定めた、モデル地域としての現状及び研究の計画・見通し等

(1) モデル地域における「総合的な学習の時間」の現状と問題点

どちらの地域も積極的に取り組んでいるが、小・中学校の間で「総合的な学習の時間」についての解釈に違いがあり、これを克服することが大きな課題である。

(2) モデル事業の実践研究について

①小学生から高校生までの、身に付けさせたい力を系統表によって作成したが魚崎地区でも同様のものを作成し、小学生と中学生との間あるいは、中学生と高校生との間で繋ぐ力は何かを考えさせることで一連の系統性を丁寧に細かく指導したい。

②公開授業や交流学习を進め、身に付けるべき力をはっきりさせることが大切である。

2. 平成 15 年度の取組概要

担当者交流会、学習発表交流会、附中講師による研修、大学教授による子どもたちへの指導、区域別教育での発表

3. 平成 15 年度の成果及び課題

○成果

須磨地区の環境について小学生が調べたことを中学生がより大きな視点で助言をしたり、魚崎地区での交流会で互いの学習内容を確認したり 小・中学生の交流が積極的に進められた。特に、小学生はプレゼンテーションについていろいろな方法を使ってできることを学べた。

○課題

課題のたてかたや学習テーマをどのようにたてていくのかといったことがまだまだ解決すべき課題として残っている。また、地域の方々の力をどのように活用していくのかということも大きな課題である。

Ⅳ. 平成 16 年度の実践研究の概要

課題を解決するために、小学生が中学生と交流するなかで、また、中学生と高校生との交流のなかで互いに働きかけを進める。交流発表会や授業公開を 11 月頃にはもちたい。

「総合的な学習の時間」モデル事業兵庫県推進地域 15 年度取組の概要

実施時期	取組概要	取組のねらい等（事業の評価の観点も含む）
平成 15 年 6 月	「総合的な学習の時間」モデル事業 推進地域指定	
平成 15 年 7 月 8 日	（推進地域単位） 第 1 回 推進地域全体会合 ・各モデル地域の現状・課題の分析 結果報告 ・推進地域としての課題設定・計画 策定	・課題・計画を踏まえ、各 学校の「総合的な学習の 時間」実施計画の見直し を指示
平成 15 年 9 月 30 日	（推進地域単位） 文部科学省担当者訪問 ・モデル事業の趣旨再確認 ・モデル校の取組に対する指導・助 言	・指導・助言事項を踏まえ、 推進地域、モデル地域、モ デル校で評価を実施し、計 画を見直し
平成 15 年 12 月 10 日～13 日	（モデル地域単位） 魚崎スクラムプラン ・幼小中連携で地域との交流を図る	
平成 16 年 2 月 4 日	（モデル地域単位） ・付属明石中教諭の講話	・年間計画の実施状況につ いて、確認 ・連携の基本的な考え確認
平成 16 年 3 月 4 日	（モデル地域単位） ・岐阜大学北教授の講話と子どもた ちへの指導	・各学校間の連携の視点か ら、モデル校の計画を俯瞰 し、指導・助言を行う
平成 16 年 3 月 13 日	（モデル地域単位） ・小中学生交流発表会	・子どもたちの交流の進め 方から連携を考える
平成 16 年 3 月 17 日	（推進地域単位） 第 2 回推進地域全体会合 ・各学校における「総合的な学習の 時間」全体計画提出	・平成 16 年度末の成果報 告の視点が含まれているか どうかを確認
平成 16 年 9 月	（推進地域単位） 文部科学省担当者訪問	
平成 16 年 11 月	授業研究会	
平成 17 年 3 月	報告書提出	